



肝付吾平町農協ピーマン部会 新時代を築く !!

***** 目 次 *****

P 2・・・肝付吾平町農協ピーマン部会 30 周年記念
及び販売金額 4 億円達成記念大会

P 3・・・新米「吾平産イクヒカリ」出発式・キャン
ペーン

P 4・・・航空防除・作物ハイライト・子牛セリ市

P 5・・・夏サラダごぼう収穫 新村 研悟さん

P 6・・・町内会へ助成金支給・東桂木 利美 参与就任

P 7・・・MOGUMOGUふぁーむ

本九町 悟さん

P 8・・・育てよう笑顔プロジェクト

P 9・・・第 10 回 J A 肝付吾平町年金友の会ゴルフ
大会



新しい夢 **どんどん**
育てよう明日を

JAグループ鹿児島



肝付吾平町

<http://www.ja-k-aira.jp/>



肝付吾平町農協ピーマン部会30周年記念及び販売金額4億円達成記念大会（表紙）



7月19日（水）、肝付吾平町農協ピーマン部会30周年記念及び販売金額4億円達成記念大会が、さつき苑にて盛大に開催されました。

記念大会では公務多忙のなか、森山ひろし事務所の船迫秘書・鹿屋市の中西市長・大隅地域振興局農林水産部の厚ヶ瀬部長・東串良町園芸振興会の永野会長を始め、多数のご来賓の皆様並びに生産者・関係者70名が出席されました。

吾平町がピーマン栽培に取り組むまでの園芸作物は、かぼちゃ・メロン・そらまめ・ハウスミカンを中心に、農業基盤の支えとなっていました。

新規農業振興作物を模索しているなか、近隣の旧東串良町農協で盛んに取り組まれていたピーマンに着目し、行政・農協の協力のもと、平成4年に事業の導入を図り、吉向秀実さんと大園和幸さん2名で栽培に取り組み、今日の足掛かりを築いてきました。

現在では、部会員23名で60、340㎡の面積拡大ができ、吾平町の施設園芸の基盤作目となっています。この間、平成9年産の1億円達成、平成21年産に2億円達成、

平成23年に3億円達成、令和元年に4億円を達成し、令和4年産において過去最高の4億6千万円の販売金額を上げることができました。

令和5年産から4名の新規就農者が、鹿屋市の新規就農支援事業を利用して7、400㎡の面積を栽培する予定です。

大会では、牧正実部会長より「今後は、各種事業を積極的に導入し、面積拡大・担い手育成に努め、吾平町の農業振興のために会員一同頑張つてまいります。」とあいさつされました。

次に畠添組合長が「30年の節目と販売金額4億円を通過点として、さらにピーマン農家の明るい未来のため、農家の皆さまが自信と誇りを胸に、農家・行政・JAが三位一体となり、農家の所得向上・農業生産の拡大に全力で取り組んでまいります。」

また、次期作よりピーマンに夢と希望を抱いた4名の新規就農者が新たに仲間に加わり、さらにピーマン部会は活性化し、新時代を築いていくことを心より期待しています。」とあいさつしました。

肝付吾平町農協ピーマン部会30周年記念及び販売金額4億円達成記念大会



J A 肝付吾平町ピーマン部会式典 牧 正実 部会長あいさつ

新米「吾平産イクヒカリ」出発式祝う



新米イクヒカリ初出荷祝い出発式



8月3日（木）、農業管理センターにおいて、生産者をはじめ行政や関係機関約60名出席のもと、新米「^{うましさとあいら}美里吾平イクヒカリ」の出発式が開催されました。

畠添組合長は「平成22年にイクヒカリへ全面転換し、今年は、吾平町全体で生産農家約500戸・栽培面積200ha・生産量950tを見込んでいます。美里吾平イクヒカリは、生産者の方々が丹精込めて栽培管理し、均一化された、冷めても美味しい安心・安全なお米です。経済連・パールライス㈱の皆さん、自信をもって吾平産イクヒカリを販売してください。」とあいさつしました。

また、鹿屋市吾平総合支所 蔵ヶ崎支所長、大隅地域振興局農政普及課 野元課長、鹿児島県経済連農産事業部 新村部長より挨拶をいただき、パールライス㈱ 小段部長より、「イクヒカリは、消費者からも非常に人気商品です。自慢できる吾平産イクヒカリだからこそ、JA・全農はもちろん消費者も心待ちにしています。生産者・関係者のご苦勞に応えるために、さらなる販売強化・販路拡大を約束いたします。」と、情勢報告をいただきました。

その後、新米イクヒカリのおにぎり300個の試食会が行われ、粘りがあり、もちもちとした食感で大好評でした。

今年の農協出荷契約者は200名で、15,500俵／30kgを出荷する予定です、ライスセンターでは連日、乾燥・籾摺り・検査と出荷が行われています。

新米イクヒカリキャンペーン



Aコープ店にてイクヒカリ販促

JAでは、8月4日（金）、Aコープ肝付あいら店にて、新米イクヒカリ（150袋／5kg）の販売促進を行いました。

消費者からは「やっぱり地元のお米は美味しい、安心して食べられる。新米ができるのを楽しみにしていました。遠くにいる子供に吾平の新米を送りたいと思います。」との声を聴くことができました。

イクヒカリは、「幾久しく光り輝く米」ということで消費者からも非常に人気の商品です。

持続可能な農業

航空防除で所得増大



有人ヘリ上空から薬剤散布

6月28日(水)・29日(木)の2日間に渡り、早期水稲イクヒカリの病害虫防除(カメムシ)を無人ヘリで200件、面積約27haへ薬剤散布を実施し、7月10日(月)・11日(火)に有人ヘリによる航空防除を面積375ha実施しました。

近年、斑点米カメムシの被害が多く、等級格下げの大きな要因となっています。

今回の薬剤散布の死中率99.5%と非常に高い防除効果が得られ、生産者からの期待も大きい状況です。

水稲病害虫航空防除事業は、水稲病害虫防除のコスト低減・労働力の軽減・一斉防除による効率的防除と高品質・安定生産に大きな役割を果たしています。

J Aでは、無人ヘリを活用し、有人ヘリとの2回防除を確立することで、持続可能な農業をサポートし、生産者の所得増大に取り組んでいます。



必見作物ハイライト



水稲

3月下旬より田植えが始まり、田植え後は、風痛み、遅霜等の影響があり、分げつに時間がかかりましたが、5月に入り順調に生育し平年並みで生育しました。6月に現地検討会で肥料の高騰事業で葉色診断の説明を行いました。その後、生育期間を通して気温も高めで推移し、出穂は平年並みで草丈も高く、茎数も多くなっています。

収穫は、長雨の影響で、8月に入ってから開始となりました。順調に推移した場合、8月12日頃にピークを迎え8月末頃で終了する予定です。

ピーマン

7月に土づくりで堆肥の導入、土壌の消毒が行われました。8月上旬から播種が始まり、9月上旬から定植が開始される予定です。

なす

6月末で出荷が終了しハウスの片づけと土づくり、消毒がされています。8月11日定植が開始され、9月中旬頃から出荷が始まる予定です。

かぼちゃ

7月中旬で春かぼちゃの出荷が終了しました。生産者15名、面積2.8haでの栽培となり、総量43,500kgの販売となりました。遅霜により霜害が発生し、計画を下回る結果となりましたが、良質のかぼちゃが収穫されました。8月中旬より秋かぼちゃの種まきが開始され、良質なかぼちゃ栽培に努めます。

子牛せり市 成績



<単位：円>

6月 子牛セリ	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	37	271	583,000	100,000	405,865
	去勢	32	313	1,003,000	359,000	595,094
	合計	69	291	1,003,000	100,000	493,623
7月 子牛セリ	性別	頭数	平均体重	最高	最低	平均価格
	めす	38	280	520,000	223,000	366,711
	去勢	41	307	726,000	100,000	514,415
	合計	79	294	726,000	100,000	443,367

毎月、子牛せり市が開催される週の平日の5日間、母牛用飼料と一般ふすまの特売実施中！

夏サラダごぼう収穫（新村 研悟さん 寒水班）



美味しいサラダごぼうが収穫できました

で頑張って除草しています。また、熱中症対策にも気を付けながら農作業に取り組んでおります。父親と一緒に仕事ができることが楽しいし、若者の農業離れがとりだたされているなか、私は農業に従事することができ、大変な事もたくさんありますが、充実した毎日を過ごしています。農業に対するネガティブなイメージを覆すことができるように、挑戦の気持ちで農業と向き合っていきたいです。そして、切磋琢磨し消費者に美味しいごぼうを食卓に提供できるよう頑張ってごぼうを作ります。」と話してくださいました。

今年も安心・安全で美味しいサラダごぼうが収穫されました。

今後も各関係機関・J Aと連携を図り、単収向上・面積拡大を図ってまいります。

新村 研悟さんは、県外よりUターンし、令和元年に就農しました。1年目はさつまいも（でん粉かんしょ）を100a栽培し、令和2年よりさつまいも（でん粉かんしょ）を100aと新ごぼうを20a栽培されていましたが、現在は、加工用馬鈴薯を90aと新・夏サラダごぼうを80a、さつまいも（紅まさり）を15a作付されています。

夏サラダごぼうは、3月中旬より植え付けをし、7月29日（土）収穫となりました。新村さんは、「栽培管理

はやはり除草対策が一番大変ですが、収入に直結するのはやはり除草対策が一番大変ですが、収入に直結するの

鹿屋市とJ A肝付吾平町の意見交換会



7月3日（月）、J A肝付吾平町2階会議室にて、鹿屋市とJ A肝付吾平町の意見交換会が開催されました。鹿屋市からは中西 茂 鹿屋市長をはじめ10名、J Aからは畠添 組合長外8名合計19名出席のもと意見交換会が行われました。

意見交換会の内容は、「①当J Aの産地づくり10年ビジョン（策定6品目ピーマン・サラダごぼう・地産地消・子牛・肉豚・早期水稻）について、②多様な担い手づくりについて等の取り組み・支援について」テーマごとに現状・課題・重点実施事項等の意見交換がなされました。

J Aではこれからも地域農業協同組合としての役割を発揮し、農業の発展と地域の活性化に鹿屋市や行政・関係機関と一体となり、前向きに取り組んでいきます。



「J A肝付吾平町青色申告会」設立



農業経営発展をめざし

による節税を図ることで、会員の農業経営発展に寄与することを目的としています。

6月1日（木）、当J A本所2階会議室にて「J A肝付吾平町青色申告会」が設立されました。

部会員・関係者約35名が出席し、青色申告会役員の選任・活動計画・収支予算案についての議案がすべて可決しました。

会員は30名で、会長を茅場 博人さん、副会長に小平 美弘さんが選任されました。

この会の目的は、会員相互の親睦と青色申告の普及拡大を図るとともに、納税意義の高揚と税務申告に関する知識の向上に努め、適正納税



町内会へ助成金支給 住みよい豊かな地域社会

6月29日(木)、鹿屋市吾平総合支所2階会議室において、吾平地区町内会連絡協議会が開催され、その中でJAより10町内会へ各7万円の助成金70万円の交付を行いました。

町内会助成金支給は、今年で17回目となりました。

JAでは、地域貢献の一環として、町内会活動を支援・促進し、地域の発展と組合員・



目録授与

地域住民の健康増進や生活向上のため、毎年支給しています。

畠添組合長より「町内会は住みよいまちづくりのための縁の下の方持ちです。地域の活性化や安心・安全な地域づくりのために、有効活用していただきたい。」とあいさつがあり、町内会代表の前田昭紀さんへ目録を授与しました。



町内会長の皆様

東桂木 利美(持田班)理事会参与就任



東桂木 利美 参与

当JAの理事会において、担い手の意見を組織運営に直接反映し、理事会の活性化を図るために理事会参与を選任しました。

「吾平町の基幹産業である、農業を取り巻く情勢は厳しく、特に子牛の値下がりが続いているなか、飼料・肥料等の値上げもあり生産コストの高止まり状態で生産者は苦しい経営状況にあります。この難局を乗り切るためにも原点に返り現場主義(現場・現物・現実)を基本に、理事会へのオブザーバーとしての出席により提案型JAをめざして頑張ります。」

廃プラスチック回収

7月14日(金)、澱粉工場跡地にて吾平町農業用廃プラスチック類の回収が行われ、回収実績は、11.3tとなりました。

農業容器回収方法の変更になりました。【新しい回収方法】

- ①ラベル・キャップを取り外し、容器の中をキレイに洗浄する。
 - ②キャップと容器は別々に透明の袋に入れる。
 - ③ラベルがプラスチック製の場合は、袋状の農薬袋とまとめる。またはラベルのみを透明の袋に入れる。
 - ④ラベルが紙製の場合は引取りできません。
- ※ラベル・キャップが付いたままの状態、袋の中で混ざっている状態、また、容器をキレイに洗浄してない場合、引き取ることができませんのでご注意ください。



廃プラ回収中

農業用廃プラスチック類は産業廃棄物であり、車両での運搬の際は、その旨を記載した表示をすることが法律で義務付けられていますので、取り組みのご協力をよろしくお願いします。3回目の回収は、9月に予定をしています。



MOGU MOGU ふぁーむ♡

本九町 悟さん
(中尾班)



トマトとなすの酢漬け

7月8日(土) KKB鹿児島放送午前10時15分から「MOGUMOGU ふぁーむ」で、生産者本九町 悟さんの庭先菜園の圃場が紹介されました。

今回のテーマは「国消国産」。「国消国産」とは、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産するという事。現在、日本の食料自給率は37パーセント。およそ6割の食料を海外からの輸入に頼っています。

現在JAでは「国消国産」を提唱しています。番組では、「国消国産」に通じる「自分で食べるものは自分で育てる」という思いを持つ生産者 本九町 悟さんを武田みどりリポーターが訪ねてきました。MOGUMOGUキッチンのコーナーでは、夏にピッタリの「トマトとなすの酢漬け」を、本九町 悟さんが武田みどりリポーターに教えて試食をしました。

本九町 悟さんは、庭先菜園で自給自足をなるべく心掛け、現在は約40種類の野菜を栽培し、年間では約120種類の野菜や果物を栽培されています。『野菜で季節を感じることができ、作った野菜は美味しくいただき、沢山できた野菜を皆さんにおすそ分けしています。肥料にもこだわり「もみ殻・そば殻・納豆菌・ヨーグルト菌」等を利用して肥料を作っています。皆さんに美味しいといわれることが一番の元気の源です。これからもまだまだ私の挑戦は続きます。』と話していただきました。



トマトとなすの酢漬けを料理中



トマトは手で軽く揺らしたり引っ張るだけで、ぽろりと実がとれます

これから年金を受給される皆さまの、“年金”と“健康”のギモンを楽しく学ぶ セカンドライフセミナー開催

日 時：令和5年 9月24日(日) 午前9時～午前11時30分

会 場：鹿屋市東地区学習センター 住所：鹿屋市新川町114番地2

対 象 者：これから年金をもらう予定の全ての方(現在JAとお取引がない方も、お気軽にご参加ください)

参 加 費：無料 定 員：先着50名様

申込締切：令和5年9月8日(金)

申込書をJA金融窓口にご提出ください。

ご参加された皆さまに素敵なプレゼントを
ご用意しております♪



【問合先】肝付吾平町農業協同組合 金融課(担当：中村) TEL：58-6511 FAX：58-6512

当セミナーは、JA鹿児島きもつき・JA肝付吾平町合同主催で開催いたします。



毎年7月第1土曜日が国際協同組合デーと定められており、今回で第101回を迎えることとなりました。

国際協同組合デーは、世界平和を願い、協同組合への認知を高め、協同組合運動の思想を広めることを目的に、世界の協同組合が毎年取り組んでいます。

今回のスローガンは「協同組合は持続可能な社会づくりに貢献します」です。

このスローガンのもとに結集し、協同組合のSDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献を示していこうと国際協同組合同盟（ICA）は呼びかけています。

J Aグループ鹿児島では、役職員全員で「地域貢献活動の日」として、地域住民の方々に「笑顔にする」CSR（地域貢献）活動「育てよう笑顔プロジェクト」に取り組んでいます。

今年で10回目を迎えた「育てよう笑顔プロジェクト」では、7月22日（土）当J A役職員約90名が鵜戸神社と商店街の清掃活動を行いました。地域住民の方に鵜戸神社と街がきれいになったと喜んでいただきました。

協同組合のSDGsへの貢献は、私たちが協同組合らしさを発揮することによってなされます。これからもJ Aの経営理念に掲げている「私たちは地域に貢献し信頼されるJ Aをめざします。」に取り組んでいきます。



第10回 J A肝付吾平町年金友の会ゴルフ大会

7月25日(火)、第10回 J A肝付吾平町年金友の会ゴルフ大会が、鹿児島鹿屋カントリークラブにて開催され、34名の年金友の会員の方々が参加されました。

当日は曇り空で絶好のゴルフ日和となりました。平均年齢70歳の会員の方々は、元気はつらつとプレイされ、多くの名場面が見られました。本大会で上位成績をおさめられた会員(男性6名・女性2名)の方々は、10月5日(木)開催予定の県大会に出場されます。

年金友の会では、健康増進と会員相互の親睦を深めるため、総会・グラウンドゴルフ大会・ゴルフ大会・企画旅行等を開催しています。ぜひ、当 J A の年金友の会に入会されませんか。

また、9月11日(月)は年金友の会グラウンドゴルフ大会の開催が予定されています。

多くの方々の参加をお待ちしています。



結果は次のとおりです

優勝: 日高 広さん

4位: 立元 和男さん

7位: 中村 哲志さん

準優勝: 上名主 健一さん

5位: 金沢 隆志さん

15位: 真形 絹子さん

3位: 今泉 利恵子さん

6位: 前村 節郎さん

*以上の方々が県大会出場が決定いたしました。



J A肝付吾平町オートパル友の会総会



7月12日(水)、当 J A の本所2階会議室にて、会員・関係者約80名が出席して令和4年度のオートパル友の会総会が開催されました。

事務局から提出された第1号議案から第5号議案まですべて承認可決されました。第5号議案の役員改選では、会長 福元 健作さん・副会長 矢野 嘉彦さんが選任されました。

オートパル肝付あいらでは、鹿屋市吾平町内の方対象に、J A オートパル友の会を募集しています。友の会に入会すると、お得な会員特典を受けることができます。

《会員特典》



1. 年会費 1,800 円で車検時 3,000 円の値引き
2. 年1回の総会時に記念品贈呈
3. 年1回オートパル友の会 2,000 円値引き券進呈

連絡先: オートパル 58-6515



オートパル友の会総会

中央会・信連・経済連・厚生連通常総代会

特別功労表彰 緒方 初男 代表理事常務

6月30日(金) J A 鹿児島県会館にて、連合会(中央会・信連・経済連・厚生連)の通常総会が開催されました。

その席で農協に40年以上勤務、常勤役員を10年以上歴任し、農業協同組合の発展に永年尽力されその功績が多岐にわたること、県中央会 山野会長より表彰されました。

現在までに特別功労表彰者は県下54名が受賞し、この表彰は J A 役職員として大変栄えある賞であり、今回、緒方 初男常務1名(55人目)の表彰者となりました。





下名小学校児童3年生Aコープ見学



6月20日（火）下名小学校児童3年生21名が、Aコープ肝付あいら店へ、店の工夫を「値段」「品揃え」「新鮮さ」「便利さ」「働いている人」の項目で調べる社会見学が行われました。

児童からは、「新鮮さを保つ工夫はどのようにしていますか。」「Aコープの名前はどのようにしてつけられたのですか。」「1日のお客さんの人数はどのくらいですか。」「お店に何種類の商品が置いてあるのですか。」等たくさんの質問をいただきました。

ちなみに、「Aコープの名前はどのようにしてつけられたのですか」は、「農業協同組合（Japan Agricultural Cooperative ジャパン・アグリカルチャル・コーポラティブズ）の略称です。つまり、農協（JA）グループのスーパーマーケットで、生鮮野菜や精肉は国産を中心に販売しています。」が回答になります。



熱心にいっぱい質問を



社会見学に目を輝かせていました

走るA・コープ号 移動販売車 食卓応援車



あなたの家の庭先まで「走るA・コープ号」がお伺いいたします。



走るAコープ号は、平成28年9月5日にスタートし7年目を迎えます。地域の皆さまの買い物をお手伝いするために、Aコープの商品を詰込みお客様が足の運びやすい場所まで直接伺い、商品販売をするお仕事です。

近くにお店がなく買い物に不便を感じる集落へ移動販売車を毎週巡回し、高齢者の買い物支援も行っています。

「走るA・コープ号」があなたの家の庭先までお伺いいたします。ぜひ、ご利用ください。お電話お待ちしております。

商品も生鮮品やデイリー（豆腐・牛乳など）から、加工食品（ジュース・調味料など）、雑貨・花まで取り揃えております。

連絡先:Aコープ肝付あいら店 58-8711

JA肝付吾平町 第2期



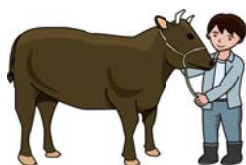
『協同組合大学』を開講します！

- ◇目的 組合員教育の一環として協同組合大学を開講し、協同組合の原点に立ち返り、JAの存在意義や役割を学ぶことで、協同組合活動への理解を深め、組合員意義の醸成を図るとともに幅広い視点を持った地域・農業を担う次世代リーダーを育成します。
- ◇受講者 生産者部会の若手リーダー・青壮年部を中心とした担い手農家・新規就農者若手の認定農業者や地域の農業後継者など
- ◇開催時期 令和5年10月～令和6年2月
- ◇開催場所 JA肝付吾平町 本所2階
- ◇募集定員 10名程度
- ◇受講料 無料
- ◇予定カリキュラム（開催日・講座内容については変更になる場合があります）



	開催日時	講座内容	備考
1	令和5年10月	◎開講式 ◎『JAのあゆみと仕組み、そして今問われているもの(仮)』 ◎懇親会	・講師：中央会教育部
2	令和5年11月	◎『法人、部会等の活動による成功事例(仮)』 ◎『個人農家向けの会計・税務上の留意点(仮)』	・講師：中央会担い手サポートセンター
3	令和5年12月	◎『これからの農業に期待するもの(仮)』	・講師：JA常勤役員
4	令和6年1月	◎視察研修(予定)	・アンケートにより視察先選定
5	令和6年2月	◎『地元農家の取り組みについて』 ◎JA役職員・農家との意見交換 ◎閉講式	・管内農家による体験談

◇申込先 JA肝付吾平町 企画管理課 (TEL: 58-6511)



JAとともに地域農業の
活性化を進めよう!!



- 理事会だより**
- 第六回理事会（六月二十一日）
- ① ディスクロージャー誌の発行について
 - ② 余裕金運用規程の一部改正について
 - ③ 給与規程の一部改正について
 - ④ 農産物業務規程の一部改正について
 - ⑤ 不良債権処理方針について
 - ⑥ 高額貸出金について
- 第七回理事会（七月十一日）
- ① 職員・従業員に対する夏期手当支給について
 - ② 令和五年産早期米収支計画（案）及び仮渡金単価について
 - ③ 令和五年度上期随時監査回答について
 - ④ 固定資産取得について

JAバンク 住宅ローン相談会

ご来店いただいたお客様には素敵な
プレゼントをご用意しております。
ぜひお越しください!!



とき 8月27日(日)
【9:00～12:00】

ところ JA肝付吾平町 本所 1階

問合先 金融課 58-6546

※ご来店の際は事前にご予約いただきますよう、よろしくお願いします。

JAグループ鹿児島・鹿児島大学の共同プロジェクト 子供も食べられるゴーヤの佃煮

身近な食材も薬のように体質改善に役立ちます。
医学 × 農業で、たくさんもらったおすそわけ食材を、美味しく健康に食べきましょう。



栄養素 (1食あたり)

エネルギー	56kcal
たんぱく質	2.3g
脂質	0.1g
炭水化物	12.4g
食物繊維	1.7g
食塩相当量	1.1g
ビタミンC	49mg

材料 (10食分)

ゴーヤ…3本	醤油…大さじ3
下処理用(☆)	黒糖…80g
塩(☆)…小さじ1.5	かつおぶし…5g
砂糖(☆)…大さじ1	いりこ(小)…10g
みりん…大さじ2.5	生姜…半かけ
黒酢…大さじ2.5	紫蘇…5枚

作り方

1. ゴーヤを3等分して、ワタをくりぬき、輪っか状に切る。
2. 下処理用(☆)の塩と砂糖をふりかけて、混ぜながら軽くもむ。
3. 10 - 15分放置し、最後に水気を切る。
4. みりん、醤油、黒酢、黒糖を鍋にかけ煮たせる。
5. ゴーヤ、かつおぶし、いりこ、生姜を入れて混ぜながらさらに煮込む。とろみがついてきたら、紫蘇を入れて全体をかるく混ぜたら完成。

※誤嚥にご注意ください。

アレンジレシピはこちらから！



8月～9月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
8/20	21	22	23 町畜産共進会 和牛登録審査	24 年金友の会員デー (Aコープ)	25	26 利用者感謝デー (給油所)
27 住宅ローン相談会	28	29	30	31 年金友の会員デー (Aコープ)	9/1	2 利用者感謝デー (給油所)
3	4	5	6	7 年金友の会員デー (Aコープ)	8 郡畜産共進会	9 利用者感謝デー (給油所)
10	11 年金友の会グラウンドゴルフ大会	12	13	14 年金友の会員デー (Aコープ) ふれあい訪問日	15	16 利用者感謝デー (給油所)
17 【定休日】 第一給油所、オートバックス、Aコープ	18 敬老の日 【定休日】 第二給油所	19	20 子牛せり市	21 年金友の会員デー (Aコープ)	22	23 秋分の日 利用者感謝デー (給油所)
24	25	26	27	28 年金友の会員デー (Aコープ)	29	30 利用者感謝デー (給油所) 県共進会 巡回健康診断

編集後記

八月に入り厳しい暑さが続いています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

令和五年産早期水稲は現在、刈り取り・出荷が最盛期となっています。猛暑のなかでの作業となり、農家の皆さんは大変ご苦労されていますが、日ごろの栽培管理の努力により、おいしい「美里吾平イクヒカリ」が生産できています。

新米「美里吾平イクヒカリ」は、Aコープで買い求めることができるほか、農業管理センターにおいては、宅配も取り扱っていますので、ぜひ、ご賞味ください。

新型コロナウイルス感染症が5類へ変更されましたが、鹿児島県においては、インフルエンザとともにまだまだ感染者が多く、予断を許さない状況が続いています。

熱中症対策とともに新型コロナウイルスやインフルエンザの対策もとりながら、健康第一・安全第一で農作業等に頑張ってください。